Hegyon Kim

金　惠京

Profile

Award

Activity

国際法学者

＜略歴＞

1975年	韓国 ソウル生まれ
1996年	明治大学 法学部法律学科 入学
2000年	明治大学 法学部法律学科 卒業
2002年	早稲田大学大学院 アジア太平洋研究科 国際関係学専攻 修士課程 修了
2006年～2007年	ローファーム Morrison & Foester 本部 国際弁護士
2007年～2009年	ジョージ・ワシントン大学 総合科学部 専任講師
2010年	早稲田大学大学院 アジア太平洋研究科より博士号(国際関係学) 取得
2010年～2012年	ハワイ大学 韓国研究センター 客員教授
2012年	明治大学 法学部 助教
2015年	日本大学 総合学科研究所 准教授
2016年	日本大学 危機管理学部 准教授
	2005年からアメリカに渡り、国際的ローファーム Morrison&Foester 本部勤務を経て、ジョーン・ワシントン大学総合科学部専任講師、ハワイ大学韓国研究センター客員教授などを歴任。2012年より日本に戻る。明治大学法学部助教などを経て、16年から日本大学危機管理学部 准教授となる。著書『涙と花札ー韓流と日流のあいだで』（新潮社）にて注目を集め、専門書としても『テロ防止策の研究ー国際法の現状及び未来への提言』（早稲田大学出版部）等を著し、各種メディアにおいても積極的な言論活動を続けている。
2022年	日本大学 危機管理学部 准教授 を退職

＜専門＞

国際法、国際関係学、韓国法、アメリカ社会と法、テロリズム

＜活動内容＞（出版）

2011年　「テロ防止策の研究－国際法の現状及び将来への提言－」早稲田大学出版部

＜活動内容＞（論文）

2002年　早稲田大学大学院アジア太平洋研究科２００２年度修士論文『「慰安婦」問題解決に対する国際法的考察－国家責任と個人の刑事責任を中心に－』

2004年　早稲田大学「アジア太平洋研究科論集」第８号「テロ資金調達の国際法的規制に関する研究－アメリカの国内立法と国際機構の規制を中心に－」

2009年　早稲田大学大学院アジア太平洋研究科２００９年度博士論文「テロリズム規制に関する国際法的研究(A Study from the Perspective of International Law on the Suppression of Terrorism)」

＜活動内容＞（報告書）

2002年　『日本と韓国－過去の記憶と未来への対話－』財団法人女性のためのアジア平和国民基金

＜活動内容＞（その他）

2011年　「熱烈な愛国心と恒常的な恐怖－失われたアメリカの自由」ウェブ論座(WEBRONZA)掲載、2011年9月10日

＜テレビ＞

ＮＨＫＥテレ「新世代が解くぱニッポンのジレンマ」
ＴＢＳ「サンデーモーニング」
テレビ朝日「ワイド！スクランブル」
テレビ朝日「スーパーJ チャンネル」
テレビ東京「ジパング」
ＢＳ朝日「いま世界は」
ＢＳジャパン「日経プラス10」
ＢＳ１１「ＩＮｓｉｄｅＯＵＴ」　他、多数出演

＜ラジオ＞

文化放送「くにまるジャパン」準レギュラー
文化放送「大竹まこと ゴールデンラジオ！」
ニッポン放送「垣花正あなたとハッピー」
Ｊ－ＷＡＶＥ「ＴＯＫＹＯ ＭＯＲＮＩＮＧ ＲＡＤＩＯ」　他、多数出演

＜連載＞

月刊「第三文明」（連載）

＜書籍＞

第三文明社「風に舞う一葉」
集英社インターナショナル「柔らかな海峡～日本・韓国和解への道～」
岩波現代全書「無差別テロ 国際社会はどう対処すればよいか」

所属　株式会社オスカープロモーション
〒107-0052　東京都港区赤坂4-15-1 赤坂ガーデンシティ
TEL:0120-303-412　　FAX:03-5545-5364　http://www.oscarpro.co.jp/